



<http://www.jaaso.or.jp/>

JAあそだより

平成30年4月



阿蘇草原の維持・再生「野焼き」(高森町)

■今号20ページ 主な内容

- 販売力と情報発信力の更なる強化を(生産・販売対策会議)
 - 『JA阿蘇自己改革の取り組み』一覧
 - 生産各部会の生育・出荷・査定会・総会等の動き
 - ライフアドバイザー(LA)紹介、職員異動のお知らせetc.
- 今号も話題と情報を満載!!



2018
陽春

VOL.98



●/△ 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

シロアリ・羽アリの ご相談はJAへ!

早期に

発見・駆除できれば、
大切なお家を守ることが
できます。

⚠ **羽アリ**を見かけたら
シロアリがいる
可能性があります!!



JAにご連絡
ください!



**悪質業者に
ご注意ください!!**



床下無料調査実施中!!

無料で床下点検・点検結果の報告を行い、お客様にあった防除をお勧めします。
その後、お客様から申し込みがあった場合に、有償にてJA取扱業者が防除を行います。

シロアリによる
食害
階段や床下が
ボロボロに!!



羽アリ

春から夏にかけてシロアリの一部が新しい巣を作るために羽アリとなって飛び立ちます。

**この時期が発見の
大きなチャンスです。**



シロアリ

土の中を移動し、床下から蟻道を作り建物に侵入して木材等を食害します。

とても注意深く、土の中や木材の中で、一年中活動しています。



シロアリの主要食物は木材です。床下の束柱や床下の柱はもちろん畳や紙も食害します。家の基礎がコンクリートだからといって油断は出来ません。わずかな隙間から穴を開けて侵入してきます。

お申込み・お問い合わせはお近くのJA(農協)へ

販売力と情報発信力の更なる強化を 「生産・販売対策会議」開催 Ⅱ 営農部園芸課



対策会議冒頭で挨拶をする原山組合長

営農部園芸課は2月26日、中部野菜センターで生産・販売対策会議を開きました。会議には管内3地区の営農センターより指導販売係ら20人が参加し、2017年産における生産・販売における問題点や2018年産に向けた対策等について協議しました。

同会議に先立ち、原山寅雄組合長が「組合員より評価を得て、地域に必要とされる組織作りをしなければならない。」

そのためにも自己改革は必要であり、一人一人が何をしなければならいのかを考え、この局面をJA阿蘇一丸となつて乗り越えてほしい」と挨拶しました。

各営農センターからは生産・販売における問題点などの報告があり、共通する問題点への解決策や管内における各選果場、集荷場の連携について協議が行われました。

田嶋賢治営農部長は「このような会議を通して情報の共有を図ることが大事である」と語り、園芸課の職員間における連携強化を図るとともに、販売力と情報発信力についても強化していきたいとしています。



写真Ⅱ対策会議でメモをとる園芸課職員

県農政議員連盟と懇談会を開催

貿易協定合意への国内対策強化
JA自己改革の尊重・支援など
10項目の要請を行う



2月27日、熊本市のホテルで熊本県農業者政治連盟とJAグループ熊本は、自民党県連所属の35名の県議会議員で組織される熊本県農政議員連盟との懇談会を開催しました。

懇談会では、国際貿易協定合意への国内対策の強化や、農協改革に対するJA自己改革の尊重・支援、中山間地対策及び中小規模・零細農家への支援強化、農業労働力確保対策など10項目の要請を行いました。

意見交換では県農政連副委員長を兼ねる原山寅雄組合長が「畜産クラスター事業および熊本地震からの復興・復興に関して、生産現場へのご理解・ご配慮を頂いたことに感謝するとともに、今後、農政議員連盟の更なる活躍を期待している」と述べました。

JA阿蘇退職者を表彰



退職者の方々とJA阿蘇役職員

JA阿蘇は4月6日、平成30年3月31日付で定年退職された方々の表彰式を本所で行いました。原山寅雄組合長から退職された方々へ感謝状と記念品が贈られ、永きにわたりJA職員として組合運営に貢献されたことへの功績をたたえ、その労をねぎらいました。

表彰された甲斐一誠さんは「これまで長い間お世話になりました。今後は一組合員として、地域農業のために貢献できるよう頑張りたい」と話していました。

要請事項について、前川収県農政議員連盟会長（自民党県連会長）は「現場の多くの声を届けて頂いた。私たちも国政・県政へ反映させるよう努力を続けていく」と回答しました。（写真上Ⅱ懇談会席上、要請を行う原山寅雄組合長）

JA阿蘇自己改革の取り組み

農業所得アップをめざして

① J A阿蘇産農畜産物販売力強化への取り組み

- ・食味鑑定コンクール特A米獲得の実現と直売米販売を拡張する販売戦略の実現に取り組んでいます。
- ・取引主要市場に対する各品目ごとの部会販促活動及びトップセールスを実施しています。
- ・青果物コントロールセンターを活用した有利販売に取り組んでいます。

② 農業労働力確保への取り組み

労働力不足及び規模拡大に取り組む農家の皆さまに外国人技能実習生の受入事業等を行っています。

③ 畜産クラスター事業への取り組み

畜産クラスター事業（施設設備・機械導入）を活用した安定的な畜産経営を目指します。

④ 食の安全・安心への取り組み

生産履歴記帳や残留農薬検査に取り組む、消費者へJ A阿蘇産の農畜産物の安全性を周知します。

⑤ 生産資材コストの低減への取り組み

生産資材の予約購買の推進を図るとともに、低コスト商品の普及や銘柄の集約化を図ることで生産コストの低減を図っています。

すみよい地域社会をめざして

① 生活文化活動の取り組み

- ・J A阿蘇フレッシュミズを中心とした「子育て支援」「福祉施設の支援活動」における助け合い活動を行っています。
- ・各支所における組合員・地域住民の「集い・交流の場づくり」を目的とした「収穫祭」「感謝祭」を実施しています。

② 食農教育への取り組み

「食」と「農」をテーマにした「まるごとあそっ子スクール」を開催し、子どもたちが楽しく食料や農業の大切さを学習しています。

③ 広報活動の取り組み

組合員の皆さまのいろんな活動や農業・J Aの情報について「J Aあそだより」、「農業新聞」等を通じて広く広報活動を行っています。

生産各部会の生育・出荷・反省会・査定会・総会などの動き

消費地ニーズに応える産地めざし
関東・関西や鹿児島地区など
出荷市場を訪問しアスパラ部会



市場関係者に挨拶する西村部会長

アスパラ部会は2月8日から10日にかけて、2018年産アスパラ出荷市場訪問を行いました。

今回は関東・中部・関西及び鹿児島地区市場を部会役員が訪問し、産地概況や消費地における販売動向などについて市場担当者と協議しました。

この市場訪問は例年、挨拶を兼ねて出荷前に行われています。西村豊治部会長は(2月の訪問時)「今年は寒さの

♥大玉イチゴ「恋みのり」発信!♥



JA阿蘇では、2017年度産より本格的に導入を行っているイチゴの新品種「恋みのり」の新規格販売を2月中旬より始めました。

阿蘇では高冷地の特性を活かし、県内でも大玉傾向のイチゴ生産を行っており、既存の出荷パックの形態で、上位階級の規格で出荷した場合には市場評価が低く、別規格の要望もありましたが、顧客の幅も広げる目的で今回の「阿蘇♥いちご♥」2個入りの規格となりました。(写真上)

新規格を考案した営農部園芸課の

目標販売高8億7360万円
アスパラ部会「出荷査定会」

アスパラガス部会は3月6日、生産者ら100人が出席し、阿蘇市で2018年産出荷査定会を開きました。

生産者らは本格的な出荷の前に、出荷規格や出荷要領の確認をしました。

今年例年にならない寒気の影響で、平年より7〜10日程度萌芽が遅れる見込み(取材時)となっていますが、西村豊治部会長は「変革が求められている時代であり、それに添えていくのと同時に反収の底上げをしていきたい」と力強く挨拶しました。指導担当の後藤真智職

江藤秀晃職員は「新品种の『恋みのり』は、大玉でも果形が良く市場からも高い評価を得ている。また、完着色収穫を徹底することで、品質・食味にこだわった生産を行い、新規格「阿蘇♥いちご♥」の知名度アップに繋げブランド強化を図りたい」と意気込みを語っていました。

阿蘇管内での「恋みのり」作付面積は3.5haと前年比の18倍で、今後も作付面積の拡大を目指す方針です。出荷ピークは3月から4月で、6月中旬まで出荷が予定されています。

員からは、今後の栽培管理について説明が行われました。

同部会では市場との連携強化の一環として、昨年に引き続き写真付きの生育状況を作成して定期的に市場へ送信し、フェイスブック作成も行います。また、生産者間での情報の共有ができるようにグループLINEも作成しており、病害虫の発生状況等をいち早くつなぐようにしています。

今年10月までの出荷計画を立てており、728万束(1束100g)、8億7360万円の売り上げを見込んでいます。作付概況は生産者83人(前年比97%)、作付面積28ha(前年比99%)となっています。

生産各部会の生育・出荷・反省会・査定会・総会などの動き

**阿蘇アスパラガス出荷最盛期
品質・味ともに良好
10月まで出荷予定**

「阿蘇アスパラガス」の春芽が出荷最盛期（4月初旬の取材時）となり、朝早くから生産者が一の宮選果場へアスパラガスを持ち込む姿が見られています。取材時、同選果場では日量1500ケース（1ケース5kg）を遠くは関東方面へ出荷しています。

今年のアスパラガスについては、保温開始以降に寒さが続いたことなどが影響し、出荷開始は前年より7日程度遅く、萌芽後も気温が上がらず日量が伸び悩んでいましたが、3月下旬以降の気温上昇に伴い、昨年の同時期を上回る出荷量となっています。

指導販売係の後藤真智職員は「今年



アスパラの選別作業

は前年からの養分転流も順調であり、指導販売係の後藤真智職員は「今年からの転換や面積拡大などにより年々伸びており、2018年産については28haとなり、熊本県内の約3割を占める産地となっています。出荷は10月まで計画されており、県内外各消費地での販売促進計画も予定されています。」

**「ひごむらさき2号」へ
切り替えて秀品率アップ
南部なす部会総会**

南部なす部会は3月15日、高森中央支所で2017年度総会を開きました。当日は生産者・関係者ら30人が出席しました。総会では2017年度事業報告等6議案が承認・可決されました。

本田寅雄部会長は挨拶で「ひごむらさき2号への全面的な切り替えによつ

品質と味においても良好」と話しています。

今後の管理としては立茎作業が大きくなポイントとなるため、同部会では4月中旬に現地検討会を行い、夏芽の確保に備える計画です。

JA阿蘇管内の作付面積は、他品目

て、秀品率が向上し、消費地へ高品質の品物を届けることができた」と述べました。

同部会は2017年度熊本県野菜組織活動コンクールで「ひごむらさき2号」への一斉切り替え及び天敵昆虫を活用した防除体系が評価され、優秀賞を受賞しています。

さらに部会では2018年産についても、高温期の品質管理や天敵昆虫を活用した害虫対策等の見直しを図り、前年度より高品質で安全安心なものを安定出荷できるように取り組んでいく方針です。

天敵昆虫についても生態を理解し、より有効的に活用するために定期的に講習会等を実施していく計画です。

**平成30年度段ボール入札会
昨年同様の価格で供給**

3月30日JA阿蘇本所にて、組合長を始めとする各担当者や段ボールメーカーの関係者が集まり、平成30年度段ボールの入札会が行われました。

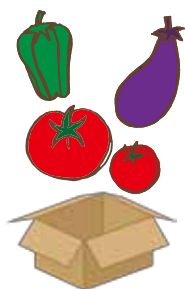
今回の入札にあたっては、平成30年4月より原紙価格が平均で7.3%以上の値上げとなることから、農家手取りの最大化と所得の安定化に寄与すること

を目的に実施されました。

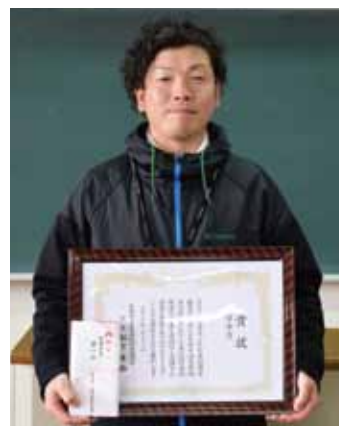
段ボール入札7品目（イチゴ・チェンゲンサイ・ナス・トマト・ミニトマト・ピーマン・甘藷）の23項目（身・フタなど）について、8社の段ボール業者によって入札が行われました。その結果、昨年同様の価格で供給できることになりました。



写真11本所にて段ボール入札会の様子



松野寛職員
県JA農産物鑑定会で1位
県代表として全国大会へ出場



熊本県JA農産物検査協議会(事務局)JA熊本経済連)は1月31日、合志市のJA熊本教育センターで第10回熊本県JA農産物鑑定会を行いました。この鑑定会は、県内JA登録検査機関と同協議会が連携して、米・麦・大豆など農産物の検査を行う農産物検査員の鑑定技術向上を図るため毎年開いています。

当日は県内JA登録検査機関から34人が参加し、制限時間40分の間に水稻うるち玄米30点、水稲もち玄米10点、普通小麦10点、普通大粒大麦10点、普通中粒大豆10点について鑑定の正確さを競い合い、成績上位者の中から2人が3月9日、千葉県で開催されたJAグループ全国農産物鑑定会に県代表として出場します。

鑑定会の結果、JA阿蘇の松野寛

職員が見事第1位となり、県代表として全国大会に出場することになりました。(取材時)松野職員は「農家生産者の力になれるように、日頃から勉強して鑑定の技術を磨いてきた。全国大会でもベストを尽くしたい」と意気込みを語っていました。

JA熊本経済連の小島裕二農産部長は「参加者のレベルが非常に高く、それぞれ甲乙付け難いものだった。高い鑑定技術を活かして、ぜひ検査員の育成にも力を入れてほしい」と話していました。

入賞者は次のとおり(敬称略)。

▽1位 JA松野寛(JA阿蘇)▽2位 山内隆生(JA菊池)▽3位 倉田智博(JAあまくさ)▽4位 西山智昭(JAくま)▽5位 杉村忠由(JAやつしろ)



写真右上に1位に輝いた松野寛職員
 写真右横に鑑定会を行う参加者

窓口ロールプレイング県大会
田上・下田職員(阿蘇南高森支所)出場



『店舗美化・お客様対応部門』1位
阿蘇南高森支所が受賞

JA窓口での接客対応技術を競う「JAバンク熊本第15回窓口ロールプレイング大会」が2月24日、宇城市のウィングまつばせで行われました。

この大会には県下JAから予選を勝ち抜いた11チームが出場。JA阿蘇からは、昨年12月に行われた予選会で最優秀賞を受賞した阿蘇南高森支所の田上清勝金融共済課長と下田麻奈美職員のペアがそれぞれ上司役とテラー役(窓口対応係)として出場しました。

審査には各JAの信用担当役員や農林中金熊本支店長らがあたり、出場した下田職員らはあらかじめ設定された事例に従い、定期貯金・給与振込の推

進など日頃の窓口での対応技術を活かし、お客様役(農林中金職員)に分かりやすくはつきりとした口調で説明を行いました。

当日は平成29年度窓口セールスパワーアップコンクールの表彰も行われ、「店舗美化・お客様対応部門」(店舗)で、阿蘇南高森支所が1位に輝きました。



下田・田上職員ペア(写真上は同競技)



「店舗美化・お客様対応部門」表彰式

2018年産水稻播種作業 今年からWCS苗も受注生産

久木野育苗センターでは、2018年産水稻苗の播種作業が4月5日より始まりました。同センターでは「コシヒカリ」「あきげしき」「ヒノヒカリ」の3品種に加え、今年から「稲発酵粗飼料用稲(WCS)」の苗生産にも取り組んでいます。育苗日数は約25日前後で、南部地区を中心に約7万7000箱(育苗20箱≒10a分)を納める予定です。価格は1箱530円(税別)となっております。

同育苗センターの作業工程は、最初に機械による播種作業が行われます。この播種機は1時間当たり1000箱の播種ができる能力を備え、作業が終了した育苗箱は室温30度の出芽室で



農畜産物の販売強化へ 「青果物コントロールセンター」 利用した有利販売とは！

県経済連の「青果物コントロールセンター」が、消費者に安定と安心を届けています。天候に左右されやすい青果物生産だからこそ、青果物コントロールセンターでは生育段階から出荷計画を基に、等級・階級・品質を把握した上でトレーサビリティ(産地情報)を発信しながら安定供給を行っています。また、生産地各地との情報共有や販売力強

芽だしを行います。芽だしが終わった苗は隣接するガラスハウスで草丈3〜4cmまで緑化させて、育苗専用のハウスに移動させます。そして播種後3週間ほどで納品となります。

担当の曽我明彦職員は「納品先から

の苗質の評価も高く、JA阿蘇の外を問わず受注数が年々増えている」と話していました。播種作業については5月末まで作業が続きます。(写真≒播種作業の様子)

化のための品目別対策会議、さらに円滑な販売に繋げるための情報分析を行い、分荷調整などを行っています。2008年に設立された同センターはJAの枠を超えて、これまで個々のJAが主体となっていた青果物流通を一体化し、大型化が進んでいる消費マーケットに対し実需者・量販店に向けて、まとまったロットで供給を行っています。

熊本県が全国3位の生産量を誇る苺においては、バック・フィルムデザインを統一化し、オール熊本として全国各地での売り場作りができています。同センターの担当者は「今後も当センターを窓口に、消費地により精度の高い情報発信とJA間連携による安定供給に努めていきたい」と語っていました。



写真はいずれもJA阿蘇職員と経済連による「青果物コントロールセンター」会議・視察の様子



歯とお口の健康



お口の役割と健康

お口の健康を保つことで、糖尿病や動脈硬化、肺炎・インフルエンザの予防になるといわれています。また、よく噛むことは、唾液の分泌量を増やし、歯周病や虫歯の予防、肥満予防につながり、さらに脳を刺激することで認知症予防になります。

お口のトラブル

虫歯や歯周病などは、初期に自覚症状がないことから、放置している人も多いかもしれません。他にも不正咬合、顎関節症、ドライマウス、口臭や味覚障害など、お口のトラブルには様々なものがあります。

お口を健康に保つためには？

毎日の歯磨きに加え、日頃からのちょっとした心がけで、予防につながることがあります！

例えば

- ① 食事の時間を決める。
- ② 鼻呼吸をする。

など…

- ① 食事をダラダラ食べていると、虫歯の原因にもなります。
- ② 口呼吸をする事で口が乾き、唾液の洗浄作用の低下、虫歯の原因にもなり、あごの発達や歯並びが悪くなるといわれています。
鼻呼吸を意識しましょう。

自分の歯で良く噛み、しっかり飲み込む事で充実した日々も送れます。

今回は「頬の筋肉を鍛える、パタカラ発声」も紹介します。

唇・舌・のどを鍛える！

パタカラ発声

- 「パ・タ・カ・ラ」の発音は、舌や唇を動かす速さや巧みさ、頬の筋肉を鍛え、飲み込みがよくなります。

「パッパ、タタタ、カカカ、ラララ」、
「パタカラ、パタカラ、パタカラ」と
できるだけはっきりと大きな声で繰り返し発声します。
※慣れてきたら、できるだけ早く発声してみましょう！



また、年1～2回の歯科健診は、健康寿命の延伸にもつながります。

皆様も日々の中で少しの時間、お口の事を意識してみませんか？



JA熊本厚生連健康管理センター

所長 粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229

厚生連ニュース

4月



人間ドックのご案内



厚生連健康管理センターでは、総合的な健康診断として日帰り人間ドックを行っています。ぜひ、人間ドックを受けて健康づくりにお役立てください。

なお、各種オプションについては直接お問い合わせください。

※事前に予約が必要です。



厚生連人間ドックの4つの特長！！



①健診当日の個別結果説明！！

当日分かる結果について個別説明を行います。(結果票は、後日郵送します。)

②満足していただけるように！！

経験豊かなスタッフが親切・丁寧に対応します。



③健診後のフォローが充実！！



④充実した検査内容！！

日本人間ドック学会が定めた検査項目に、肺年齢や心機能検査等を追加し、内容を充実しました。

人間ドック受診後も、年間を通じて健康増進のサポートをさせていただきます。
健診結果や生活習慣から、無理のない生活改善プランを一緒に考えましょう。

【受診当日】

結果説明・目標設定
(当日分かる結果について)

【約2～3週間後】

結果票の送付

【約1ヶ月後】

電話による結果説明
(総合的な結果について)

【6ヶ月後・10ヶ月後】

お手紙の送付

検査料金

●日帰り人間ドック ～ 標準コース ～

定価 38,000 円(税別)

●日帰り人間ドック ～胃カメラコース～

定価 44,000 円(税別)

※各種助成を利用できます

◎人間ドック予約専用ダイヤル

☎096-328-1262

◎検査内容等に関するお問い合わせ

☎096-328-1256



JA熊本厚生連健康管理センター

所長 粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229

LAトレーナー



秋吉 武臣



中嶋 幸代



本田 雅康

「ひと・いえ・くるま」の保障点検活動を行っております。
私たちJA阿蘇のライフアドバイザー(LA)です。

日頃よりJA共済をご利用いただき、ありがとうございます。
JA共済では、組合員、利用者をはじめ、地域社会に住む皆様の
くらしのパートナーとして「安心」と「満足」をおとどけております。

一の宮ブロック



山部 聡輔



井手 友和

阿蘇町ブロック



中島佐代子



阿部 ルミ



伊藤あずさ



井野 静代



井野加代子



井 早苗



甲斐 千春



嶋田 尚仁



工藤 邦春



高橋なるみ



橋本 由美



佐藤 ゆり



小島 多美



池田 博文

南部Aブロック



芹口 博明



下田 智裕



戸田 佳秀



今村 至



酒井ゆかり

北部ブロック



出口 創平



伊藤 豊



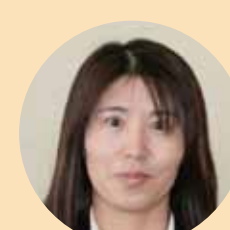
宇野 高夫



橋本 潤一



橋本健太郎



長野 淑美



渡邊 正代



福本 保裕

南部Bブロック



工藤 真紀



今村 英喜



鎗水 佳子



中村 千春



堀川 美紀



姫野 活昭



春日 睦子



瀬井 真美



川崎 和美

私たちに
お気軽に
ご相談
ください!



夫婦の会 通称「三馬力の会」 「意見懇親会」開く



JA阿蘇で夫婦で勤務している職員「夫婦の会（通称「三馬力の会」）の意見懇親会Ⅱ右写真Ⅱが3月24日開かれました。この会は5年前から南部・中部・北部地区で定期的に開かれており、今回は2組の夫婦をはじめ永年勤続で定年退職した旧職員も参加しました。夫婦の会からは、定年退職の旧職員にこれまでの慰労がねぎらわれ、花束及び粗品が贈られました。

前回の意見懇親会には原山組合長も出席して挨拶し、参加者からは共稼の苦労話などが出され、笑いに包まれた和やかな会となりました。

「三馬力の会」では今後とも定期的な意見懇親会を継続し、会のメンバー全員が今後のJA事業にさらに貢献していきたいとしています。尚、会では新たな参加者を募集中です。

『よろしく願います！』 平成30年度JA阿蘇新入職員紹介

杉原 隆太（スギハラリュウウタ）



配属先…営農部営農企画課営農企画係
出身地…天草市
趣味…スポーツ・音楽鑑賞
抱負…初心を忘れず、何事にも精一杯頑張りたいと思います。

作本 千怜（サクモトチサト）



配属先…営農部畜産課畜産係
出身地…西原村
趣味…映画鑑賞
抱負…農業高校出身ですので、そこで得た知識を活かし地元である阿蘇地域の農業振興をお手伝いすることができたらと思っています。宜しく願います。

◆スマイル◆

南部営農センター
農産課農産係兼地域農業
再生協議会担当



市原 透 (33)

現在、入組8年目で米穀の集荷及び検査業務を担当しています。

熊本地震では、自宅が全壊しましたが、全国からの温かいご支援を受けたことに感謝しており、「阿蘇は元気だ」と業務を通じて全国に発信していきたいと考えています。

今後も震災後に受けたご支援への感謝の気持ちを忘れることなく、地域に根ざし、地域から必要とされる組織を作っていくために、日々精進していきます。



『2018 JA阿蘇カレンダー』の訂正とお詫び

JA阿蘇カレンダーの電話番号一覧表に誤りがありました。訂正してお詫び致します。

【誤】久木野育苗センター 0967-67-0948

【正】久木野育苗センター 0967-67-0498

総務部 総務人事課 広報係

JA阿蘇職員異動のお知らせ①(平成30年4月1日発令)

氏 名	新 辞 令	旧 辞 令
橋本 勝次	阿蘇町中央支所購買課長(グリーンショップやまびこ店長)兼中部LPガスセンター長	一の宮中央支所長代理兼金融課長
宮川 潔	一の宮中央支所金融課金融渉外係(波野駐在)(課長待遇)	一の宮中央支所購買課産山購買係(一の宮グリーン)(課長待遇)
高橋 鶴也	監査室監査課長(支所長待遇)	一の宮中央支所共済課LA係(支所長待遇)
工藤 徳義	高森中央支所購買課長(支所長待遇)	高森中央支所長
藤本 明大	西原支所長兼購買課長	購買部購買課長
峯 崇	阿蘇南中央支所共済課長	営農部園芸課長
瀬井 真美	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係	阿蘇南中央支所購買課購買係(グリーンなんごう)兼南部地区女性部統括
甲斐いつみ	高森中央支所長	高森中央支所購買課長
中村 優二	阿蘇南中央支所金融課長	阿蘇南中央支所共済課長代理兼共済係(課長待遇)
山部 隆義	阿蘇町中央支所金融課長	阿蘇町中央支所債権対策課長
阿部 泰隆	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当(課長待遇)	阿蘇町中央支所共済課LA係(課長待遇)
佐藤 順紀	購買部購買課長	小国郷中央支所購買課長
白川 幸生	営農部畜産課長	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所長(課長待遇)
宮川 己則	一の宮中央支所債権課長兼融資課長	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当(産山駐在)兼青壮年部係
安達 健太	営農部園芸課長	営農部園芸課販売主任(JAグループ熊本青果物コントロールセンター駐在)
秋吉 武臣	共済部普及課長代理兼LAトレーナー	共済部普及課LAトレーナー
野田 昭子	西原支所長代理兼金融共済係	西原支所金融共済係
杉谷 里香	営農部小国郷営農センター農産課農産係	営農部農産課精算係
吉田 紀子	総務部総務人事課総務人事係	阿蘇町中央支所共済課LA係
中嶋 幸代	共済部普及課LAトレーナー	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ
河津美智枝	小国郷中央支所金融課貯金係長	小国郷中央支所金融課融資係長
酒井 祐治	阿蘇南中央支所共済課共済係長	西原支所購買課購買係長
阿部 ルミ	阿蘇町中央支所共済課LA係	審査・債権対策室審査・債権対策課係長
井 達子	一の宮中央支所金融課金融渉外係(産山駐在)兼女性部推進担当	産山支所長代理兼女性部推進担当
中島ひろみ	共済部業務課業務係	共済部普及課LAトレーナー
下村 修生	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所長	営農部営農企画課営農企画係
山内美奈子	金融部貯金融資課貯金融資係	阿蘇町中央支所金融課金融係
芹口 博明	阿蘇南中央支所共済課南部地区AブロックLAチーフ	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係
原部真寿美	小国郷中央支所金融課融資係長	小国郷中央支所金融課金融係長
中川 慎一	阿蘇南中央支所金融課金融渉外係	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係
山本 由美	西原支所金融共済係	西原支所購買課購買係
大塚 孝政	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係	小国郷中央支所共済課LA係
川崎 和美	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係	高森中央支所購買課購買係兼女性部係
下田 智裕	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係	総務部総務人事課総務人事係

JA阿蘇職員異動のお知らせ②(平成30年4月1日発令)

氏 名	新 辞 令	旧 辞 令
甲斐 千春	一の宮中央支所共済課LA係	一の宮中央支所金融課金融係
阿南 桂一	一の宮中央支所長	波野支所長(課長待遇)
村上ひろみ	一の宮中央支所金融課長	監査室監査課長
甲斐喜代美	共済部保全課長兼普及課長	共済部保全課長
永野 幸雄	小国郷中央支所購買課長	小国郷中央支所共済課LA係(課長待遇)
藤田 武史	阿蘇町中央支所共済課長	阿蘇町中央支所購買課長(グリーンショップやまびこ店長)
白石のり子	一の宮中央支所金融課金融渉外係	一の宮中央支所共済課共済係
塚本かよみ	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)兼女性部係
三城 浩美	一の宮中央支所共済課共済係	一の宮中央支所金融課金融渉外係
阿南喜和子	阿蘇南中央支所購買課購買係(グリーンなんごう)兼南部地区女性部統括	阿蘇南中央支所共済課南部地区複合LA係
小林 勝人	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長(久木野・白水・長陽給油所統括)	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係
永野 輝博	西原支所購買課西原給油所長	阿蘇南中央支所購買課南部LPガスセンター主任
福本 保裕	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係	営農部南部営農センター農産課主任兼地域農業再生協議会担当
今村 至	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係	営農部農産課農産係
井川 美香	阿蘇町中央支所金融課金融係	総務部総務人事課総務人事係
宇野 高夫	小国郷中央支所共済課LA係	購買部購買課購買係
成瀬 裕介	阿蘇町中央支所金融課融資係	金融部貯金融資課貯金融資係
筑紫 大輔	一の宮中央支所融資課融資係	一の宮中央支所金融課金融係
村上 貴代	阿蘇南中央支所金融課金融係	波野支所金融共済係
伊藤あずさ	阿蘇町中央支所共済課LA係	阿蘇町中央支所金融課金融係
工藤 正成	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係	蘇陽中央支所購買課購買係
佐藤 瑠美	共済部保全課保全係	産山支所金融共済係
大倉 悠輔	熊本アグリシステム出向	事務電算室事務電算課事務処理係
古庄 範寛	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長代理(長陽給油所)	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係
井 龍也	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当(産山駐在)兼青壮年部係(支所長待遇)	産山支所長
森上 誠	南部農機車輛センター長代理	蘇陽農機車輛センター長
大津 定士	阿蘇南中央支所金融課融資係長	阿蘇南中央支所融資課融資係長
佐々木 聡	蘇陽農機車輛センター長	南部農機車輛センター農機係
市原 幸代	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)兼女性部係	波野支所長代理兼女性部推進担当
渡邊 美穂	西原支所購買課購買係兼女性部係	阿蘇南中央支所金融課金融渉外係
山部 聡輔	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ	一の宮中央支所共済課LA係
小堀 文	高森中央支所金融共済課金融共済係兼女性部係	高森中央支所金融共済課金融共済係
岩下 悟	営農部南部営農センター農産課農産係	営農部南部営農センター農産課農産係(高森駐在)
河原 浩	総務部総務人事課総務人事係	阿蘇町中央支所購買課中部LPガスセンター主任

JA阿蘇職員異動のお知らせ③(平成30年4月1日発令)

氏 名	新 辞 令	旧 辞 令
勝木久美子	営農部中部営農センター農産課農産係	営農部農産課精算係
西村 友一	西原支所購買課購買係兼青壮年部係	阿蘇南中央支所共済課南部地区AブロックLAチーフ
下城 由香	阿蘇町農機センター農機係	阿蘇町中央支所共済課共済係
宅野 幸大	金融部貯金融資課貯金融資係	金融部貯金融資課融資係JAバンク熊本農業金融センター
河津 勝	営農部園芸課販売主任(JAグループ熊本青果物コントロールセンター駐在)	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係
佐藤 雄哉	小国郷中央支所金融課融資係	小国郷中央支所金融課金融係
江上 泉	一の宮中央支所共済課共済係	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
片倉 洋平	金融部貯金融資課融資係JAバンク熊本農業金融センター	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
橋本健太郎	小国郷中央支所共済課LA係	営農部小国郷営農センター園芸課指導係
古澤 綾乃	営農部農産課精算係(本所)	営農部農産課精算係
高宮 弘幸	事務電算室事務電算課事務処理係	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長代理(長陽給油所)
野口 梨沙	小国郷中央支所共済課共済係	共済部保全課保全係
堀 克史	阿蘇町農機センター長代理	阿蘇町農機センター農機係
藏原 正代	阿蘇町中央支所共済課共済係	阿蘇町中央支所金融課融資係
春木 光幸	蘇陽中央支所購買課購買係	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係
小嶋 幸俊	営農部農産課農産係	営農部中部営農センター農産課主任兼地域農業再生協議会担当
大倉 亮輔	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所係
目久美祐介	阿蘇南中央支所購買課南部LPガスセンター主任	西原支所購買課西原給油所長
笠野 将志	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長代理(白水給油所)	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長(久木野・白水・長陽給油所統括)
大森 祐	一の宮中央支所購買課波野購買係(一の宮グリーン)	一の宮中央支所購買課一の宮給油所係
川崎慎一郎	阿蘇南中央支所金融課融資係	阿蘇南中央支所融資課融資係
宮崎 裕介	営農部南部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長代理(白水給油所)
畑本 哲弥	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所係	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当
松尾 彩	阿蘇町中央支所金融課金融係	阿蘇町農機センター農機係
松尾 朋	西原支所金融共済係	阿蘇南中央支所金融課金融係
倉岡 優希	営農部園芸精算課園芸精算係	波野支所金融共済係
戸田 佳秀	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係	共済部業務課業務係
井 早苗	一の宮中央支所共済課LA係	一の宮中央支所共済課共済係
下谷 莉沙	一の宮中央支所金融課金融係	産山支所金融共済係
平岡 優希	一の宮中央支所購買課やまなみ給油所係	一の宮中央支所購買課一の宮給油所係
伊藤 達男	一の宮中央支所購買課産山購買係(一の宮グリーン)	一の宮中央支所購買課波野購買係(一の宮グリーン)
加賀 萌美	小国郷中央支所購買課Aマート係	営農部小国郷営農センター直販事業課物産館係
村上 直幸	蘇陽農機車輛センター係	蘇陽中央支所購買課蘇陽給油所係

「JA阿蘇きらり」



所属部署＝事務電算室 事務電算室長

ば ば もとのり
馬場 元紀

★趣味＝スポーツ観戦

★一言コメント＝組合員・利用者に貢献できる組織を目指して頑張りますので、よろしくお願いします。



所属部署＝総務部総務人事課総務人事係

かわはら ひろし
河原 浩

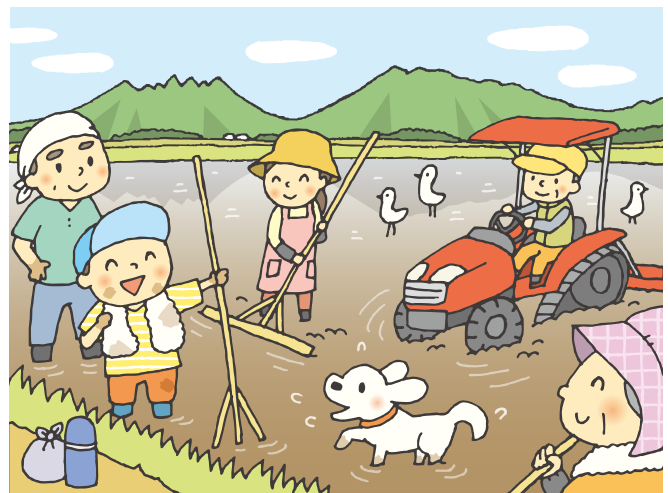
★趣味＝映画鑑賞

★一言コメント＝4月の異動により本所総務部の仕事をすることになりました。組合員の家に行ったりする事は少なくなりますが、今まで以上に組合員の役に立てるよう頑張っていきたいです。

JA阿蘇イラスト違い探し「田植えの準備」

(出題:イラストレーター みやたまゆき)

左右2枚のイラストには、違っているところが5か所あります。探してみてください!



※答えは17ページにあります。

理事会・監事会報告

■平成29年度第14回理事会

日時 平成30年2月27日午後1時00分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(経済専門委員会)

1月末実績報告について

- 1) 農産物検査業務規程の改正(案)について
- 2) 農事組合法人に対するJA阿蘇出資金額について(案)
- 3) 平成30年度コンプライアンスプログラムについて(案)
- 4) 平成30年度不祥事未然防止のための行動計画策定について(案)
- 5) 平成30年度事業計画基本方針について(案)
- 6) 貸出金について(地公体報告)

報告事項

- 1) 平成29年度決算棚卸監査実施要領について
- 2) 平成30年度内部監査計画書について
- 3) 決算棚卸休業日について
- 4) 総代会日程について

4. 閉会

■平成29年度第15回理事会

日時 平成30年3月28日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

平成29年度共済推進目標達成開眼式

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(総務専門委員会・経済専門委員会・金融共済専門委員会・債権管理委員会)

2月末実績報告について

- 1) 平成28年度熊本県常例検査回答書(第3回)について(案)
- 2) 平成30年度貸付利率の最高限度
及び借入金の最高限度について(案)
- 3) 信用供与の限度について(案)
- 4) 平成30年度重点実践事項の
ローン伸長施策にかかる適用金利について(案)
- 5) JA住宅ローンの施策について(案)
- 6) 貸付金利(共済証書担保貸付)の改正について(案)
- 7) 貸出金について(貸出金1件、地公体報告1件)
- 8) 平成29年度債権償却(案)について
- 9) 固定資産減損会計グルーピングの見直しについて(案)
- 10) 平成29年度固定資産減損損失見込額について
- 11) 規程類管理規程(規程の体系図)の改正について
- 12) 職制規程・職務権限表の改正について(案)
- 13) 平成30年度コンプライアンスプログラム(案)について
- 14) 平成30年度役員報酬について(案)
- 15) 平成30年度事業計画書(案)について
- 16) 役員の(補欠)選任について

報告事項

- 1) 平成29年度導入家畜等棚卸監査報告書について
- 2) 平成29年度決算監事監査日程について
- 3) 平成29年度余裕金運用状況(12月末)について
- 4) ATM利用件数(平成30年2月末)について
- 5) 平成30年度定例理事会日程について

4. 閉会

●平成29年度第13回監事会

日時 平成30年2月9日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

- 1) 平成29年度上期決算監事監査回答書について
- 2) 平成29年度導入家畜等棚卸監査報告書(案)について
- 3) 平成29年度下期決算棚卸監査実施要領(案)について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について
- ②常勤会議等報告について

4. 閉会

●平成29年度第14回監事会

日時 平成30年2月27日 定例会議終了後

場所 一の宮中央支所小会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

- 1) 平成29年度導入家畜等棚卸監査報告書(案)について

報告事項

- ①行事予定について

4. 閉会

●平成29年度第15回監事会

日時 平成30年3月16日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

- 1) 平成30年度監事監査計画書(案)について
- 2) 平成29年度決算棚卸監査実施要領について
- 3) 平成29年度決算監事監査について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について(2月)
- ②常勤会議等報告について
- ③平成30年度監事会及び監事監査日程について

4. 閉会



JAバンクで 農業近代化資金

➤ 設備投資や農機具購入などをお考えの方へ！

規模拡大による
新しいハウス建築に

作業負担を軽減するための
最新設備導入に

増頭や飼養牛更新に伴う
乳牛等の購入や育成
の費用に

JAでは農業者の皆さまのお借入負担を軽減するため、農業近代化資金のお借入にかかる金利と保証料を助成いたします。

● 金利負担

(JAバンクが5年間利子補給します)

※借入日より5年後以降は
金利負担が発生します。

0%

● 保証料負担

(JAバンクが全額負担します)

0円

基準金利

1.6%

熊本県による利子補給
(1.3%) 利用後

0.3%

農林水産長期金融協会による
特例利子助成 および
JAバンク利子補給併用後

0%

(平成30年4月1日現在)

※利子補給・保証料助成総額には上限があります。
予算に達し次第終了いたしますので、助成が受けられない場合があります。

● 事業実施期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

● 対象者となる方

農業近代化資金をお借入れ、かつ熊本県農業信用基金協会をご利用いただける方。

商 品 概 要

【貸付対象者】

- ・ 認定農業者、認定新規就農者、一定の要件を満たす農業者（集落営農組織を含む）、認定農業者となる計画を有する農業参入法人等

【資金使途】

- ・ 畜舎、果樹棚、農機具その他の農産物の生産、流通または加工に必要な施設の改良、造成、復旧または取得に必要な資金。
- ・ 果樹、その他の永年性植物の植栽、育成に必要な資金
- ・ 家畜の購入、育成に必要な資金
- ・ 農地の小規模な造成、改良、復旧に必要な資金
- ・ 農業経営の規模拡大、農業経営の改善に必要な長期運転資金

【貸付期間】

- ・ 最大15年、うち据置期間最大7年（資金使途に応じて異なります。）

【貸付金額】

- ・ 個人 1,800万円以内
（知事が特に必要と認めた場合 2億円以内）
- ・ 法人、集落営農組織等 2億円以内
- ・ 農業参入法人 1億5千万円以内

【担保】

- ・ 原則不要

【保証】

- ・ 原則として熊本県農業信用基金協会の保証を必要とする

【保証料】

- ・ 不要（事業実施期間中に貸付を受けたものにかかる全期間分）

【JAバンク利子補給期間】

- ・ 5年間

【JA利子補給率】

- ・ 最大1.0% （平成30年4月1日現在）

JAバンク熊本の主な利子補給対象資金

資金名	補給率 (最大)	補給期間 (最長)	備考
農業近代化資金	1.0%	5年	
21世紀農業フォローアップ資金	1.0%	3年	資金使途によっては対象外となる場合あり
JA農機ハウスローン	1.0%	3年	
農業経営改善促進資金（スーパーS資金）	1.0%	1年ごと	
JA農業法人ローン	1.0%	1年ごと	

- 利子補給・保証料助成総額には上限があります。
予算に達し次第終了いたしますので、助成が受けられない場合があります。
- JAバンク利子補給は当初借入額100万円以上が対象です。
- お申込に際しては、JA所定の審査があり、その結果によってはご希望に添えない場合があります。また、担保等を求める場合もあります。
- 店頭にてご返済額の試算を承っております。
- 詳しくは、店頭・HPの説明書または、窓口にお問い合わせください。

